あなたと議会を結ぶかけはし



### 麓金信より

2005年(平成17年) 4月20日発行



#### 名古屋からようこそ小頓別へ

小頓別小中学校では、8日、入学式が行われま

お母さんに手を引かれ校門をくぐったのは、名 古屋市から山村留学した中西晴子さん。

中学へ進学した高橋英司くんと二人きりの入学 式を地域をあげて祝いました。

請願・意見書 3 P 条例制定・改正 4 P 私たちの一般質問 6 P 平成17年度予算総額53億円 12 P 予算審查特別委員会質疑 & 答弁 14 P 新年度予算の視点 17 P 議員の通信簿・議会の動き 20 P



発行 中頓別町議会 / 編集 議会広報編集特別委員会 / 住所 北海道枝幸郡中頓別町172番地6 / tel(01634)6 - 2244 (直通) / fax6 - 1155

### 職員給与大幅削減、議員日当も廃止 自立元年予算は超緊縮型

第 定例会



平成17年第1回定例会が3月4日から15日まで12日間の会期で 開かれました。

初日4日は、第1回臨時会で「行財政改革調査研究特別委員会」に審 査を付託していた「行財政改革関連条例」ほか3条例を可決。

このうち、ごみ処理料金の大幅な引上げを含む「行財政改革関連条例」 には、特別委員会で全会一致の附帯決議がつけられています。

13日のサンデー議会では、野邑町長、福家教育長による町政執行方 針・教育行政執行方針の後、5名の議員が一般質問を行い、自立元年と なる町政運営の課題などを質しました。

翌14日は休会し、議員全員で構成する「予算審査特別委員会」を開 き、平成17年度一般会計予算ほか8会計予算を集中審査。

最終日15日は、予算審査特別委員会の審査結果が報告され、いずれ も原案どおり可決され閉会しました。

家畜糞尿処理施設の運営、

町政執行方針、教育行政執行方針は、「広報なかとんべつ4月号」に掲載されます。

一般質問、新年度予算のページとあわせてそちらもご覧ください。質問と答弁の内容が分りやすくなります。

助役廃止など5議員が 般質問 保育所等の民営化、



## 第1回定例会で 決まりました



#### 意見書

住民を代表する議会が市町村の 公益に関することを国や関係する 行政機関に表明するために提出す るのが「意見書」です。

今定例会では、4件の意見書がいずれも全会一致で可決され、ただちに関係機関に提出されました。

酪農・畜産政策・価格対策に関する意見書

「平成17年度酪農畜産政策・価格対策の確立に関する請願」が採択されたことに伴い提出された意見書です。

【提出者】石井雄一【賛成者】柳澤雅宏 【提出先】内閣総理大臣、農林水産大臣

「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する意見書 国の「食料・農業・農村基本計画」の見直しにあたり、 食料自給率の向上、担い手育成、農地制度のあり方、有機 農業の推進、中山間直接支払制度の充実などを求めた意見 書です。

【提出者】柳澤雅宏【賛成者】石井雄一 【提出先】内閣総理大臣、農林水産大臣、財務大臣、衆議 院議長、参議院議長

所得税等の定率減税縮減・廃止に反対する意見書

政府税制調査会が平成18年度までに廃止すべきと答申 した定率減税について、景気回復に配慮し、縮減・廃止を 行わないよう要望する意見書です。

【提出者】柳澤雅宏【賛成者】村山義明

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務 大臣、財務大臣、経済財政政策担当大臣

職業紹介業務の民間開放に反対する意見書

政府の規制改革・民間開放推進会議が、ハローワーク (公共職業安定所)の事業を民間に委ねる答申を決定したことに伴い、経営が成り立たない地方や過疎地などが切り捨てられる可能性があることから、職業紹介の民間開放を行わないよう要請する意見書です。

【提出者】柳澤雅宏【賛成者】村山義明

【提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣、規制改革・民間 開放推進会議議長

#### 請願

町民が議会に対して自らの希望を述べることを請願といいます。

請願権は、国民の基本的権利の一つ(憲法第16条)として保障されており、法人や外国人にも認められています。今定例会では、下記の請願が採択されました。

平成17年度酪農畜産政策・価格対策の 確立に関する請願

国が検討している新たな「食料・農業・農村 基本計画」における自給率目標の適切な設定や 「酪肉近代化基本方針」における生乳・牛肉の 生産目標数量など、生産者が安心して営農に取 り組み、経営の安定と所得の確保が図れるよう 総合的な支援施策の実現の意見書提出を求める 請願です。

【請願者】中頓別町農業協同組合 代表理事組合長 粟 野 茂 【紹介議員】石井雄一、星川三喜男 ✓

#### 請願(陳情)の方法

請願の趣旨と提出者の住所、氏名、電話番 号及び提出日を記入して押印してください。

また、その請願を紹介する議員(1人以上) の署名または記名押印が必要です。

提出者が複数のときは、代表者を決め、その旨明記してください。審議結果は代表者に 通知します。

陳情は、請願と同様に議会に対しなんらかの要望をする行為ですが、法的根拠を持たないため、議員の紹介は必要ありません。

請願・陳情書の様式は決まっていませんが、 わからないときは、議会事務局へご相談くだ さい。 (上)病気入院から全性 野邑町長/(右)テレ た編集装置を通じ配信

### 行財政革関連条例に 全会一致で附帯決議

な内容は、職員の勤勉手当一部改正された条例の主造等補助条例(廃止)。 設置助成条例(廃止)、条例(廃止)、融雪施設農業後継者対策特別措置 水洗便所改造等資金貸付条

中頓別町行財政改革関連条例に対する附帯決議

町は、本条例の施行にあたり、次の諸点について適切な措置を講 ずるべきである。

- 1 ごみ処理手数料の大幅な引上げは、住民の負担増に直結すること から、条例の周知、説明を十分に行い、施行時に混乱をきたさない よう努めること。また、ごみの不法処理防止対策を実施すること。 今後ともごみ処理業務に係る経費節減に努めるとともに、粗大ご みの有料化など、さらに住民に負担増を求める場合は、町として説 明責任を確実に果たすこと。
- 2 町行政全般にわたる各種事務事業、補助金見直し結果が、本条例 に反映されていると判断するが、一部には、補助金の削減の取り組 みが甘い部署も見受けられるので、首尾一貫した行財政改革を実施 すること。
- 3 町財政はかつてないほど厳しい状況に直面しており、現状の行政 コストを検証し、前例にとらわれることなく業務のあり方を見直す こと。
- 4 今後の行財政改革の取組みにあたっては、情報公開と町民参加を 積極的に進め、民間委託をはじめとする公務の民間開放を推進する こと。

以上決議する。

平成17年2月25日

行財政改革調査研究特別委員会

·頓別町行財政改革関連 (特別委員会付託条

数料 (ごみ袋価格) の大幅な引き上げなどです。 このうちごみ処理手数料の引上げでは、指定ごみ袋の引上げでは、指定ごみ袋にするものです (25 は、にするものです (25 は、

れました。じたため、本条例が制定さ改正又は廃止する必要が生

ごみ処理手

本条例を実質的に審議めました。 理由に料金改正に理解を求

むこと、行政コストの見直り一層行財政改革に取り組確実に果たすこと、今後よため、町として説明責任を た「行財政改革調査研究特別委員会」(宮崎安史委員別委員会」(宮崎安史委員別委員会」(宮崎安史委員別委員会」(宮崎安史委員別委員会」(宮崎安史委員

よる計画の変更です。 特計画に登載された一部 事業の区分替えのほか、 事業の区分替えのほか、 事業費1億1百7万 円)が追加されたことに である計画の変更です。 改良工事などに伴い4路 が新たに認定され、道路 の沢線、松音知8号線) | 号線、川向敏音知船、| 線 ( 寿平太郎線、藤井 されました。 頓別団地線) の延長・ 道路線認定と変更

付計画を変更い地域自立促進市での他の議案

町村計 過疎

そ

例会で報告されました。 4日に開催された第1回定れ、全会一致で議決。3月 4日に開催された第1回定

条例

#### 平成16年度補下予算8会計 を原案どおり可決

今定例会では、一般会計他7会計の補正予算が可 決されました。

一般会計では、既存の歳入歳出の総額に2億1千 84万円を追加し、予算の総額は43億1千7百8 4万円になりました。

歳出では、人件費、物件費、事業に係る不用額を 精査減額した一方、特別会繰出金1千3百59万円、 庁舎建設基金の残額から3億1千69万円を減債基 金積立金としたことが主な増減の要因です。歳入で は、過疎対策事業債を6千6百80万円減額し、庁 舎建設基金から3億9百11万円、減債基金から1 億9千86万円を繰り入れています。

特別会計では、知的障害者福祉事業、水道事業、 下水道事業で、一般会計と同様に人件費、物件費、 事業に係る不用額を精査し減額補正されました。

国民健康保険事業では、医療費の伸びに伴い歳出 の保険給付費を1千5百万円増額補正し、歳入では 国庫補助金を3千1百万円減額する一方、一般会計 繰入金、前年度繰越金を充て収支のパランスをとっ ています。

介護保険事業は、歳出で施設介護サービス給付費 居宅支援サービス給付費を中心に6百55万円を減 額。歳入も介護給付費交付金など、歳出同額を減額 しています。

国保病院事業会計は、医療器械(ドライレーザー 補てんされています。

自動車学校事業では、人件費に17万円が追加補 正され、歳入には、主に授業料が充てられています。

第1回臨時会(2月18日開催)で、町か ら提案された行財政改革に関する4条例案は、 「行財政改革調査研究特別委員会」に付託さ れ慎重審議の結果、原案どおり可決されまし た。

このうち「中頓別町行財政改革関連条例」 には、異例の附帯決議がつけられ、条例の施 行にあたり、決議事項を遵守するよう議会か ら注文がつけられました。

これらの委員会付託条例案のほか、本定例 会では、「中頓別町人事行政の運営等の状況 の公表に関する条例」など4条例案が新たに 提案され、いずれも本会議で審議のうえ原案 どおり可決されました。

法である本条例に補助金返 10名から7名に減員する改 正です。 中頓別町商業振興店舗近 代化促進条例(特別委員 会付託条例・一部改正) 本年3月末までの時限立

中頓別町農業委員会委員 律50円の の改正です。

入湯税を課税す 特別委員会付 帰り入浴客に ()・一部改正)

改正です。用途区分を整理するた 水道条例の月額料金表の(一部改正)中頓別町水道事業が

有することを目的とする協会をいい、町教育委員会と枝の非行防止を図り、「一部改正」

あわせて か、4月1

のの

に 関する た、 切な取扱いた定を締結する

いを行うためのうるにあたり、 (び行政機関) (情報の保護 

# です。 「現家庭等の医療費の助り親家庭等の医療費の助成に関する条例(一部改正) 「強家庭等の医療費の助き、 ののです。

イメージャー)購入のため資本的支出74万円を計 上。収入の不足分は、当年度分損益勘定留保資金で

#### 補正された予算の状況

(単位:万円)

			,	手位・カロノ
会	計	補正前予算	補正額	補正後予算
一般	会 計	410,700	21,084	431,784
知的障害者福祉	事業特別会計	28,031	1,704	29,735
国民健康保険	事業特別会計	26,000	1,624	27,624
国民健康保険病	資本的収入	12,142	▲37	12,105
院事業会計	資本的支出	13,253	74	13,327
水 道 事 業	特 別 会 計	20,047	▲227	19,820
下 水 道 事 業	特別会計	14,538	▲32	14,506
介護保険事	業特別会計	20,388	<b>▲</b> 655	19,733
自動車学校事	業特別会計	4,383	17	4,400

## 私たちの一般質問



公営住宅建設18年度以降は中止を検討

#### ① A 尾本産業建設課長

断熱・機密性に優れた建物であり、室内の熱が漏れている形跡はありません。施工の不備ではなく、日射や雪の保温効果で屋根の温度がプラスになることが主な原因と考えられます。耐久性に問題はありませんが、景観上の問題があり、大きな氷柱がつかないよう対策を検討中です。

昨年建設後から、設計者であるドーコンが調査研究して いますが、いまのところ異常はみられません。

氷の落下事故防止については、今後十分注意していきた いと思います。

#### ① A 野邑町長

建設工事の段階からつららがついていた実態があります。 建設後に、調査のためドーコンが軒の部分に断熱材を入れ た経緯があり、それが原因である可能性も考えられます。 規模が大きい無落雪の屋根であり、(株)ドーコンが平成 17年度末まで調査をすることになっているため、その結 果を待ちたいと思います。

#### ② A 安積総務課長

集合住宅の共有スペースは、基本的には、入居者が行う ことになっていますが、町として監督の義務があると考え ます。見苦しい場合は住みやすい環境に配慮するよう督促 するなど、適切な管理指導を行います。

空き家公営住宅については、定期的に見回り、適切な維持管理を行い住宅が長持ちするようにしたいと思います。

耐用年数を過ぎた住宅を使用することについては、今後 の検討課題となります。

住宅再生マスタープランに基づく18年度以降の公共住宅の建設は、当面休止したいと考えています。

#### ② A 野邑町長

リフォームする場合、昭和40年代に建てられた古い公 営住宅は耐久力が問題となります。耐久性の調査がどのく らいの金額でできるのか、今後検討していきます。 第1回定例会では、5名の議員が家畜糞尿処理施設や行財政改革などについて一般質問を行いました。

質問 Q と町側の答弁 A を要約してお知らせします。

#### 公共施設などの維持管理について

#### Q 本多議員

#### ① 役場庁舎について

新築された役場庁舎は、無落雪屋根にもかかわらず、軒先に大きなつららや分厚い 氷が付いています。室内の熱が伝わっているからではありませんか。原因と対策を伺います。

設計を行った(株)ドーコンに原因説明 を求めましたか。もし改修が必要になった 場合の費用負担はどうなりますか。

氷の落下事故につながらないよう早急に 対策をとるべきではありませんか。

#### ② 公共住宅について

集合住宅内外の共有スペースの清掃、除 草、除雪などは、どのように行われていま すか。

また、しばらくの間、入居者がない空き 家住宅の維持管理は、どうなっていますか。 現在の財政状況では、住宅再生マスター プランどおりの公営住宅建設は難しいので はありませんか。

ニセコ町では老朽化したブロック住宅を リフォームすることになりましたが、本町 も同様の方法がとれませんか。

#### 長寿社会への対応について

#### Q 本多議員

#### ①老人ホーム長寿園について

老人ホーム長寿園が改修・増築され、現在の 二人部屋から一人部屋になった場合、入居費用 が高くなるのではないかと、心配する声も聞か れますので、費用負担について伺います。

#### ②除雪について

社会福祉協議会に除雪相談窓口が設けられていますが、除雪ボランティアの登録や窓口の利用状況を伺います。

除雪相談窓口と町の高齢者世帯等除雪支援事業を統合して、原則有償とし、頼みやすくできませんか。

また、この冬は、除排雪の回数が少ないという声が聞かれますが、除排雪を行う目安や基準が変わりましたか。

冬になると歩道、車道の区別がなくなる道路がほとんどであり、高齢者にとっては、大変危険です。とくに交差点の見通しが悪いので対策を講じるべきではありませんか。



#### 個室になっても負担額は変わりません

#### ① A 竹内保健福祉課参事

養護老人ホーム被措置者費用徴収金については、老人 福祉施設費用徴収規則で、収入に応じて階層区分を決定 し、費用を徴収するので、増改築され、二人部屋から一 人部屋になっても負担額の変更はありません。

#### ② A 石川保健福祉課長

社会福祉協議会の除雪ボランティアは、企業として1 社、個人は6名が登録しています。

企業・個人ボランティアの除雪実績は、平成13年度 2件、14年度1件、15年度4件、16年度5件です。 企業除雪、個人のボランティア除雪とも有償で行って おり、頼みづらいということはないと思います。

今後とも、企業、個人ボランティアの募集を続けなが ら、より利用しやすいよう検討したいと思います。

#### ② A 石川保健福祉課長

除雪車が出動する目安は、例年どおり午前4時の時点で10センチメートルの積雪があれば5時出動です。

その後も降雪状況を見ながら行っており、作業基準は 変わっていません。排雪作業についても、交差点や道路 状況を見ながら実施しています。

広報紙などで交差点に雪を捨てないようお願いしてい ますが、なかなか協力を得られない現状です。

除雪機械装備の交換に時間がかかるため、交差点だけ の除雪は困難と思いますが、状況に応じ除排雪したいと 考えます。



#### 刺しまた訓練を行っています

#### A 米屋教育次長

学校の防犯対策としては、昨年9月に枝幸 警察署の協力を得て、中頓別小学校で教諭と 児童を対象に不審者侵入を想定した訓練を実 施しました。

また、今年2月に各小中学校、こどもセン ターの職員を対象に防犯用具(刺し又)の使 用訓練指導と護身術講習を実施しています。

今後とも「事件はいつどこでも起こりうる」 という危機感をもち、関係機関と連携・協力 しながら子どもたちの安全確保に取り組んで いきます。

#### 小中学校、子ども館等の防犯対策について

#### Q藤田議員

最近、児童生徒や幼い子どもたちが巻き込まれる犯罪 事件が多発しています。

大阪府寝屋川市立中央小学校で起きた教職員殺傷事件 など、凶悪かつ無差別な犯罪によって、地域の子どもた ちの安全が脅かされています。

本町は、平和で安心して暮らせる町ですが、いつなん どき、事件が発生するかわからず、不断の備えが必要と 考えます。

そこで、現在、町内の小中学校や子ども館などでどの ような防犯対策をとられているか伺います。

#### 推進本部を立ち上げます

#### A 米屋教育次長

生涯学習については、平成14年度から5ヵ年の第4次社会教育推進計画をもとに各種講座 や各種社会教育事業の実施など、関係機関、団体等との調整・連携を図り取り組んできましたが、浸透度は低く地域ぐるみの活動には至っていません。

平成17年度が第5次社会教育中期計画策定 の準備年度であり、関係団体と連携を深め、推 進体制の整備を図っていきたいと考えています。

#### A 野邑町長

生涯学習推進本部を平成17年度のできるだけ早い次期に立ち上げ、推進体制を整備し、関係機関、町民に協力を求めながら推進していきます。

#### 生涯学習体制の整備について

#### () 藤田議員

生涯学習については、昭和40年、「ユネスコ第3回成人教育推進国際委員会」で発表され、わが国でも 議論がスタートしたと思います。

その後、昭和60年9月、「北海道生涯教育推進協議会」が設置され、道内での活動が活発になってきたところです。

本町では、これまで社会教育委員、体育指導員、教育関係者などで取り組んできましたが、町民のみなさんの理解、浸透度はいま一つだと思います。

高齢化社会において、生涯学習の拡充こそが町民個々の実りある人生に寄与すると考えており、今後、本町の生涯学習推進体制の整備にどのように取り組んでいくのか伺います。

#### 施設運営は利用組合が行います

#### ① A 柴田産業建設課参事

同施設については、2月10日から性能試験が実施され、工期は3月25日となっています。

利用農家が中心となり、利用組合を組織して施設を運営していく予定です。JA参加については、町からの要請に基づき、 農協の理事会で協議をすることになっており、その結果を待ち たいと思います。

#### ① A 野邑町長

町は、運営費を出したり、職員を事務局に参加させることは できませんが、知恵は出せると考えています。

具体的な問題が発生した場合、相談があれば、指導助言をしていきたいと思います。

#### ② A 柴田産業建設課参事

この施設は、性能保証付き、公募型設計施工一括発注方式で施工されており、性能試験に合格しなければ、道から町に施設 は譲与されません。

町は4月からの本格操業に向け準備を進めていますが、施設の一部、機械設備などで、数箇所の不備があると認識しており、 3月中に解決できるように努力します。

不備が解決しない場合は、施設の譲与が4月にずれ込むこと も考えられます。

#### ③ A 柴田産業建設課参事

「オガル」では、無農薬無化学肥料の有機栽培による野菜などの生産が行われています。家畜糞尿処理施設でつくられた完熟堆肥、液肥を体験農園「オガル」や公共施設で利用できるよう努めます。

「もうもう」との関係では、今のところ具体的なものはあり ませんが、今後連携を摸索していきたいと考えています。



#### Q 柳澤議員

現在、家畜糞尿処理施設は、性能試験 を行っていますが、次の点について伺い ます。

①施設の運営体制は、どのようになりますか。JAを参加させるべきではありませんか。町はどのようにかかわっていきますか。具体的な支援策はありますか。

本年4月から本格的に操業できる見通

- ②しはありますか。性能試験に合格した としても、なにか懸念材料はありませ んか。
- ③ 従来から目標としている「もうもう」、 「オガル」と家畜糞尿処理施設の連携 具体策についてお聞きします。

#### アグリパーク運営協議会を見直します

#### Q柳澤議員

「もうもう」の利用者数は、多少下降気味であると考えられます。今後の利活用が重要と判断されますので、次のことを伺います。

食彩工房「もうもう」について

- ①現在の運営体制は、どのようになっていますか。運営母体は、機能していますか。
- ②加工研究だけでなく、利用団体が施設を利用しながら、自らつくったものをイベントなどで販売できるようにできれば、安定的、長期的な利用が可能になるのではありませんか。今後の長期的利用に有益な方策をどのように考えていますか。

#### ① A 小林総務課参事

条例に基づき「中頓別町アグリパーク運営協議会」に管理を委託し、運営されています。

しかし、同協議会は、平成16年度開催されておらず、実態として機能していません。組織としての将来のあり方について、 平成17年度に向けて検討していきたいと思います。

#### ① A 野邑町長

アグリパーク運営協議会自体が食品に対してノウハウをもった団体ではありません。根本から構成団体の見直しを行い、実際に動ける新たな運営体制を検討していきます。

#### ② A 小林総務課参事

町内の団体が繰り返し利用して、特産品を生み出す状況にはありません。将来に向かって、色々な団体に呼びかけ、利活用を考えていかなければならないと思います。今の施設でつくったものがまったく販売できないわけではありません。現施設で行う場合は、保健所の厳しいチェックがあるので、検証し、相談しながら進めていく必要があります。製造販売のあらゆる可能性について考えていきたいと思います。

#### 急

新庁舎移転により 務所(役場)の原 を変更

### 御正予

給与条例の改正に 人件費を減額



機構改革の条がなどで

#### 町の除雪体制について

#### Q石井議員

- ① 過去5ヵ年の除雪費を伺います。本町は、豪雪地帯の 指定を受けていますが、除雪費に係る交付税の額はど のくらいと算定されますか。
- ② 除排雪の作業体制について、作業員の人数、使用する機械の内訳などはどのようになっていますか。除排雪を行う路線、市街地の実施状況について伺います。 市街地の除雪状況が悪いので、除雪費を増額して対応すべきではありませんか。

浜頓別町は人件費を含め5千7百万円で実施していると聞いていますが、本町の場合、除雪費に人件費は含まれていますか。

③ 執行方針で民間委託について調査研究していくとのことですが、どのような方針で行うのか伺います。道路 維持も含めた民間委託を降雪期までに実現できませんか。

#### 一流の中頓別づくり推進事業で応援 します

#### ① A 安積総務課長

雇用創出は、大変難しい課題です。 まちづくり政策との関係もあることから、しっかりと位置付けて取り組む必要があります。 行政内部で基本的な事項を十分協議し、関係機 関と打ち合わせていきたいと思います。

① A 柴田産業建設課参事

難しい問題であり、協議の時期は、取り組んでみなければわかりません。基本的な事項は、 町内の雇用場所、分野などを調査して決めてい きたいと考えています。

② A 安積総務課長

かつて本町が進めたような企業誘致は現在の 経済状況や本町の財政状況のもとでは困難と言 わざるを得ません。今後は地域資源を活かす起 業を支援したり、地域産業に根ざした起業の育 成を図る必要があります。

#### ② A 野邑町長

これから取り組める方策として、地元の資源をつかった起業化が最優先と考えており、実現できるかどうか行政内部で検討させたいと思います。

また、町民が自主的に何かをやりたい場合、 一流の中頓別づくり推進事業費で応援していき たいと思います。

#### 降雪期までに民間委託を検討

#### ① A 小林総務課参事

過去5年間の除雪費は、毎年2千7百万円前後で推 移しています。

地方交付税では、除雪費として直接該当する項目は ありませんが、関係費目のうち、積雪度に係る増加需 要額として平成16年度は1億2千95万円が費用相 当額と考えられます。

#### ② A 尾本産業建設課長

除雪作業は、専用トラック4台、ロータリー除雪車3台、グレーダー1台、除雪ドーザー2台、歩道用小型ロータリー車1台。職員3名、臨時運転手7名の10名体制で実施しています。

町道206路線のうち、137路線に加え、公共施設等と搾乳農家の集乳道の除排雪を行っています。

住民個々の要望どおり除排雪をすると膨大な除雪費 がかかります。地域住民の協力を得ながら、効率的に 作業ができるよう努めたいと思います。

本町の場合、除雪費2千7百万円に職員給与3名分 は含まれていません。臨時運転手の賃金と機械維持等 の必要経費です。

浜頓別町の除雪費も職員1名分の人件費は含まれず、 臨時運転手13名分の賃金と必要経費です。

#### ③ A 尾本産業建設課長

民間委託については、今までの出動回数、稼働時間等の実績をもとに委託費用を積算し、直営と民間委託との経費を比較検討したうえで、建設協会とも調査協議をしていきたいと考えています。道路維持については、間に合いませんが、除雪については、できるだけ11月の降雪期に間に合うように検討を進めます。

#### 起業化と企業誘致について

#### Q 石井議員

- ① 雇用創出のため小規模(4~5名程度)の事業を起業するため、商工会青年部や農協青年部などの組織に働きかけてプロジェクトチームをつくり、官民一体となった取り組みができませんか。協議の時期、基本的な事項について、どのように取り組むのか伺います。
- ②かつて企業誘致を進めましたが、様々な原因 で根付きませんでした。今一度、業種を絞っ て取り組む考えがないか伺います。

財政難の時代こそ、行政が知恵を使い、汗をかいて、積極的に行うべきだと思います。 一流の中頓別づくり推進事業費補助金450 万円を活用できませんか。

#### 行財政改革について

#### Q 星川議員

① 行財政改革調査研究特別委員会の調査で、職員 給与等の諸手当を見直し、平成17年度は約6 千万円を削減することが明らかになりました。

一方、3月1日の北海道新聞では、国家公務員の基本給を全国一律に5%引下げる勧告を行う方針が報道されましたが、来年度、人事院勧告が出された場合、国家公務員の給与引下げに準じるつもりがあるか伺います。

もし、職員基本給を一律5%引下げた場合、 削減総額はいくらになりますか。この場合、特 別職も一般職と同様に引下げを行いますか。

②町では、補助金の見直しを行いましたが、教育 委員会関連の団体補助金について、削減幅が少 なく切り込み不足の感が否めません。

早急に見直しを行い、平成17年度途中から でも削減すべきと考えますがいかがですか。

③ 全国の小規模自治体で、助役を廃止する町村が 数多く見られます。

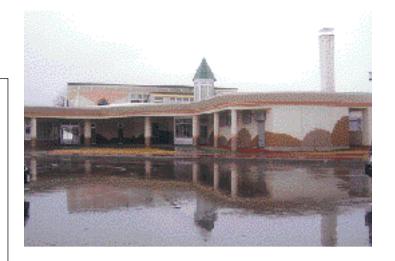
根室管内羅臼町でも新年度から助役を廃止することを決めたとの報道がありました。

今後助役の廃止について、どのような考えを お持ちか伺います。

また、教育長を非常勤とし、全国から公募し て採用する考えがないか伺います。

④ 天北厚生園の法人化に向けての協議がされていますが、既存の法人では、職員の受入れなどで障害が大きいと考えます。

昨年12月定例会で、こども館民営化の一般 質問がありましたが、天北厚生園と同館の運営 を新設法人で行うことはできませんか。



#### 助役廃止、保育所等の民営化を検討

#### ① A 野邑町長

来年度以降に向けた職員給与の見直しは、財政状況

の悪化に伴う本町独自の行政管理経費の削減策です。 今後、人事院勧告が出された場合は、国や道の指導 のもと実施していきます。

平成17年度の人事院勧告で基本給が5%引下げられた場合は、一般会計職員給与で約1千8百70万円、 全会計の職員給与で約3千1百万円の削減になります。

特別職の給料は、人事院勧告と連動するわけではありませんが、仮に減額勧告があれば、同じ視点で特別職報酬審議会に(引下げを)諮問したいと考えています。

#### ② A 米屋教育次長

質問の趣旨どおり、できるだけ早いうちに削減を検討していきます。

#### ③ A 野邑町長

地方自治法では、「市町村に助役一人を置く。ただし、条例で置かないことができる」との規定があります。

町長を補佐する助役を置かない場合は、慎重な検討が必要ですが、時代に沿った行政事務執行の見直しを 町民から求められていることも考え合わせ検討してい きます。

教育長は、教育委員の中から任命されるため、特別職の非常勤地方公務員と常勤の一般職、二つの身分を有することから、非常勤とはならないものと考えています。公募制については、その時々の首長が決めるべきことと考えます。

#### ④ A 矢部助役

天北厚生園は「南宗谷福祉会」との法人化に向け協議中であり、子ども館とは切り離して検討したいと考えています。保育所等の民営化については、平成17年度から他の施設と併せて可能性を検討したいと思います。

### 繼額52億8千791万円 平成17年度各会計予算老原案可決

17年度9会計をはじめとする平成17年度9会計をはじめとする平成で構成する「予算審査特別委員で構成する「予算審査特別委員で前年度予算額を下回り、全会計あわせた予算額を下回り、全会計あわせた予算額を下回り、全会計あわせた予算額を下回り、全会計あわせた予算額を下回り、全会計あわせた予算額を下回り、全会計あわせた予算に反映された予算となりました。

「異では、非常事態にある町財政の下で経常経費の削減や住民サービスを低下させない努力が予算に反映されているか検証しました。
「裏では、非常事態にある町財政の下で経常経費の削減や住民サービスを低下させない努力が予算に反映されているか検証しました。
「農報告のとおり了承され新年度トー般会計を中心に、予算案の根要と特別委員会での主な質疑を許しました。

#### 歳入

(単位:万円)

款	本年度	前年度	比 較	増減%
町 税	17,006	17,283	<b>▲</b> 277	<b>▲</b> 1.6
地方譲与税	9,415	6,801	2,614	38.4
地方特例交付金	630	623	7	1.1
地方交付税	201,887	190,441	11,446	6.0
使用料及び手数料	6,917	6,637	280	4.2
国庫支出金	19,557	33,330	▲ 13,773	<b>▲</b> 41.3
道 支 出 金	18,603	27,307	▲ 8,704	▲ 31.9
財 産 収 入	684	679	5	0.7
繰 入 金	11,805	26,294	▲ 14,489	<b>▲</b> 55.1
諸 収 入	3,150	5,391	▲ 2,241	<b>▲</b> 41.6
町 債	42,290	68,250	▲ 25,960	▲ 38.0
上記以外の歳入	7,942	8,108	<b>▲</b> 166	<b>▲</b> 2.0
合 計	339,886	391,144	▲ 51,258	<b>▲</b> 13.1

#### 歳出

	款		本年度	前年度	比較	増減%
議	会	費	4,643	4,982	▲ 339	<b>▲</b> 6.8
総	務	費	58,900	67,227	▲ 8,327	<b>▲</b> 12.4
民	生	費	25,135	26,242	<b>▲</b> 1,107	<b>▲</b> 4.2
衛	生	費	16,875	20,497	▲ 3,622	<b>▲</b> 17.7
農	林水産業	養費	27,258	45,447	▲ 18,189	<b>▲</b> 40.0
商	工	費	7,656	8,214	<b>▲</b> 558	<b>▲</b> 6.8
土	木	費	39,237	54,809	▲ 15,572	▲ 28.4
消	防	費	14,240	16,126	<b>▲</b> 1,886	<b>▲</b> 11.7
教	育	費	22,177	24,770	<b>▲</b> 2,593	<b>▲</b> 10.5
公	債	費	103,967	97,224	6,743	6.9
諸	支 出	金	19,686	23,375	▲ 3,689	<b>▲</b> 15.8
予	備費その	他	112	2,231	▲ 2,119	<b>▲</b> 95.0
	合 計		339,886	391,144	▲ 51,258	<b>▲</b> 13.1

#### 一般会計予算提案のあらまし

一般会計の歳入では、地方財政計画でほぼ前年並みが手当されたことに加え、自主財源である町税の伸び悩み、公債費の増加、三位一体改革に伴う財源移譲の影響などプラス要素を見込み、地方交付税を前年度に比べ1億1,446万円(6.0%)増額計上。

しかし、前年度同様、歳入不足が生じる ため、減債基金9,700万円を取り崩して収支 のバランスを保っています。

歳出では、退職職員の不補充のほか、報酬、各種手当等を見直し、9,102万円を削減。各種団体補助金や負担金などを見直し6,238万円を削減するなど 経常経費の節減を図っています。

普通建設事業費では、4条通り線6,000 万円を計上したものの、継続事業である上 駒松音知線、中頓別弥生線、森林管理道開 設事業費などを精査し、全体として3億 1,940万円を削減しています。

公債費は、償還額が年々増加しており、 前年度に比べ6,743万円(6.9%)増の10億 3,967万円を計上。各特別会計、公営企業 会計への繰出金は、3,631万円(17.5%) の減となっています。

#### 平成17年度各会計予算の内訳

(単位:万円)

				•	
	车 度	平成17年度	平成16年度	比	較
会 計		予算額	予 算 額	金 額	率 (%)
一般	会 計	33 億 9,886	39億1,144	▲5 億 1. 258	<b>▲</b> 13. 1
知的障害者福祉	:事業特別会計	2億6,331	2億8,350	<b>▲</b> 2, 019	<b>▲</b> 7. 1
自動車学校事	業特別会計	4, 097	4, 653	<b>▲</b> 556	<b>▲</b> 11. 9
国民健康保険	事業特別会計	2億5,436	2億3,807	1.629	6.8
老人保健事	業特別会計	3 億 3, 722	3 億 6, 542	<b>▲</b> 2,820	<b>▲</b> 7. 7
国民健康保険	収益的収支	5 億 385	5 億 928	<b>▲</b> 543	<b>▲</b> 1.1
病院事業会計	資本的支出	5, 324	1億3,294	<b>▲</b> 7, 970	<b>▲</b> 60. 0
水 道 事 業	特別会計	1 億 688	2 億 793	▲1 億 105	<b>▲</b> 48. 6
下水道事業	特別会計	1億3,832	1億4,475	<b>▲</b> 643	<b>▲</b> 4. 4
介護保険事	業特別会計	1億9,092	1億9,252	<b>▲</b> 160	▲0.8
合	計	52 億 8, 791	60 億 3, 238	▲7 億 4, 447	<b>▲</b> 12. 3

#### 予算に計上された主な事業

(単位:万円)

			(十四:7313)
科目・会計	事業名等	事業費	事業の概要
総 務 費	環境基本計画策定事業	50	環境基本計画策定支援事業補助
	地方バス路線維持対策費補助金	1,270	生活交通路線維持分、単独路線分補助金等
	大崎上島町交流事業	88	派遣事業、受入れ事業
	あかね団地公営住宅解体工事	1, 150	長寿園裏公営住宅(27~30棟)の解体
衛 生 費	歯科診療所備品購入事業	388	医療機器5種類購入
民 生 費	老人保健計画・介護保険事業計画事業	20	検討委員会報酬、印刷製本費等
農林水産業費	林道事業(中頓別地区森林管理道岩手線開設事業)	6, 200	林道開設:延長1,180m、幅4.0m
	林道事業(中頓別地区森林居住環境整備事業)	5, 708	鍾乳洞森林公園整備 (広場、管理用道路等)
	林道事業(中頓別地区森林居住環境整備事業)	3, 792	鍾乳洞森林公園整備 (遊歩道等)
	森林環境保全整備事業 (流域公益保全林整備事業等)	1, 397	町有林除間伐、下刈、人工造林保護事業
	21世紀北の森づくり推進事業	1, 106	無立木造林、複層林、混交木化、
	森林整備地域活動支援交付金	1, 487	一定面積以上の森林施業計画者への交付金
商工費	道の駅「ピンネシリ」外壁塗装工事	405	道の駅(交流プラザ)外壁塗装
	ピンネシリ温泉機械設備等修繕費	195	温泉機械設備修繕等
土 木 費	中頓別弥生線舗装新設工事	3,000	舗装延長 720 m
	上駒松音知線道路改良工事	12,000	地滑り対策延長 40m 、改良延長 400 m
	上駒松音知線舗装新設工事	2,500	舗装延長 500m
	4条通り線交付金工事	5,000	改良舗装延長115m
	4条通り線地方特定整備工事	1,000	カラー舗装、照明灯
	2条通り線地方特定整備工事	8,500	改良舗装延長 320m
教 育 費	寿スキー場圧雪車点検整備	81	圧雪車点検整備
知的障害者福	天北厚生園暖房管洗浄・防錆剤注入装置工事	135	暖房管洗浄・防錆剤注入装置工事
祉事業	天北厚生園一般棟居室戸取替	31	一般棟居室戸11枚
国保病院事業	国保病院医療機械器具購入事業	3, 074	循環器用超音波診断装置他2機械購入







総務費

Q一流の中頓別づくり事業 Q一流の中頓別づくり事業 Q一流の中頓別づくり事業

主な質疑&答弁

されます。文書が電子文書でやり取り文書が電子文書でやり取り、公地方公共団体がLGWAN 保守管理については、 職

た、委託契約の内容を伺い96万円を計上していますか。ま9万円を計上していますが、

策に対応するため、全国のA国の電子自治体推進の政ます。 (宮崎委員)

は、憂々に、平成6m、対応し、最小限の委託料では、最小限の委託料で

と思いた れたので、見積り合せを行 思います。 、17年度はどのような方 、17年度はどのような方

(小林総務課参事)

また、町三役の退職金の水破綻の心配はありませんか。 準は適切なのか伺い Q町職員の給与は高額と思 ますが、 共済組合制度は (石神委員) ます。

将来的に破綻するとは認識 予測しながら、負担率の引 は、将来の退職者の動向をA北海道市町村共済組合で していませ 上げを随時実施しており、

PRしていきます。 役立ててもらうよう町民に

(安積総務課長)

性化のために必要な事業に

がった場合も同様です。います。一般職の給与が下下げることを基本に考えて 組合に加入しており、 前に特別職自らの待遇を引 A住民に対し負担を求める 9、北海道市町村退職手当退職金については、本町 (小林総務課参事) そこ

給率にするよう働き掛け場合は、組合議員に同じ の退職金支給率が下がった とになります。 で決めた率で支給されるこ するよう働き掛けた、組合議員に同じ支 国家公務員

いと思います。 (野邑町長)

した。住民の考えも参考にした。住民の考えも参考にもながら、待遇面を総がり、人事院勧告を基本にしてきま 「おす。中・長期行財政計に判断する必要があると思 A 町職員の給与体系は、 人か。 (石神委員) か。 (石神委員) 反映すべきではありませ ます。長期の行財政計画に退職金の額も下がると思い 状にあった額に下げれば、Q町職員の給料を地域の中 画を策定するなかで議論し いきたいと考えます。 (野邑町長) h

民生費

の負担をしてもらいながら、希望する高齢者世帯に応分事業実施要綱」を見直し、 **きませんか。 (本多委員** 除雪を依頼できるようにで A庁内で検討していきます。 (本多委員) Q「高齢者世帯等除雪支援 (石川保健福祉課長)

の実質赤字が生じており、いて質問し、2千5百万円ども館(保育所)運営につく昨年12月の定例会で、子

検討したいと思います。せん。 17年度中に精力的にA具体的な検討はしていまます。 (石神委員) な改善策を練ったのが伺い算の策定に当り、どのようと指摘しました。 新年度予一般会計が補てんしている (石川保健福祉課長)

されていますが、子どもセー保育所費は、11万円減額について伺います。

はありませんか。 ンター費は、 改善が必要で 逆に4万円増 (山本委員)

保育士を利用しています。育、職員出張時の際も代替場合もありますが、一時保 育、職員出張時の際場合もありますが、 部門の委託などの見直しをA代替保育士の賃金、調理 であり、替わりに勤務する金です。保育所長はフリー 伴う代替保育士に支払う賃 有給休暇の消化時、産休にA職員の週休の振替、病休 検討したいと思います。 (遠藤保育所長)

衛生費

(石川保健福祉課長)

の健康教室、健康相談につ の健康教室、健康相談につ

います。をこれから分析したいと思ん。将来に向かっての効果へ政策評価は行っていませ (石神委員)

(竹内保健福祉課参事)

今後の対策を伺います。 Qにみ処理手数料について、

まで燃やせるごみに使えるめの袋(黄色袋)を4月末の袋の在庫がなくなり、苦の袋の在庫がなくなり、苦 考えています。 ールを貼って対応したい 降の販売には、販売店で、よう対処しました。4月ス (藤田委員) **4** 月以

(石川保健福祉課長)

もらいたいと思います。 れた在庫を高く売ることが 正感があるので、安く仕入 では民には、不平等、不公

(本多委員)

#### 買えた人、買えなかった人、双方のごみ処理手数料の負担を公平に 大規模事業減で事務事業・職員数の見直しを

んか。 (宮崎委員) 出させるべきではありませ 日からすべてのごみ袋に1

Qこれだけ大幅な値上げを

いては、

計画どおりとする

引上げは、 (本多委員)

のではありませんか。ところに混乱の原因があるところに混乱の原因がある町民がどのように受け止め りますが、 各家庭で使用頻度は異な

と思います。

(野邑町長)

判断して検討してい

きたい

か、縮小するか、総合的に

Q農林水産業費全体で1億

は現行どおりとし)4月18ので、不公平を是正する質えなかった人の問題が残買えなかった人の問題が残 (矢部助役)

A 商店が安い価格で仕入れ たものを、消費者が高い価 たものを、消費者が高い価 をものを、消費者が高い価

## 農林水産業費

て、利用頻度が低いのではQ森林管理道岩手線につい があるなら、工事内容を見岩手側でつながらない心配 直すべきではありませんか。 ありませんか。 小頓別側と

たいと思います。いるので、予定通り執行しでに事業計画が承認されて が、今年度については、すA町財政は大変厳しいです しかし、 18年度以降につ

(矢部助役)

てこれまでの価格が安すぎています。近隣町村と比べな負担にはならないと考え たと思います。

思います。 (野邑町長)合は、慎重に対応したいと 活防衛であり、やむを得な買いだめが起きるのは、生 上げをお願いするような場 いことと考えます。 値上げ情報が出たときに 今度値 ع

か判断しているか、こ

ま す。

(野邑町長)

(山本委員)

消も考えなければなりませいとのことなら、契約の解 おだわかりませんが、9百 まだわかりませんが、9百 まだわからませんが、9百 にとなら、契約の解

を見直し、職員の数も減らなくなったので、事務事業れています。 大きな事業が

た中で、いまのスタッフ数の仕事の内容を十分把握し すべきではありませんか。 していきたいと思いのか、削減できるの、いまのスタッフ数 (石神委員)

## 約先を伺います。 営について、委託方法、契 Qピンネシリ温泉の管理運 商工費

A 町としては、年間9百万円で中頓別観光開発株式会社に委託したいと考えています。しかし、同社では、顧客の落ち込み等を理由に顧客の落ち込み等を理由にの委託料ならやって行けると話しています。

生涯教育の中には、学校た大学教授がいます。 社会教育は終わったと唱え く戦後30年を過ぎたとき、 教育費

と思います。(野邑町長)ん。内容を精査してみたい

## 土木費

Q今までの高齢者住宅のつ の今までの高齢者住宅のつ (尾本産業建設課長)困難と考えます。 A公営住宅再生マスタープせんか。 (本多委員) ランに基づき建設しており、 **ト舗装の空間を確保できま** 

## 消防費

(石井委員)

いと思います。 長会議で質問内容を伝えた でおり、組合の署長、支署 でおり、組合の署長、支署 A消防職員の勤務条件は、りませんか。(山本委員)手当等を見直すべきではあり、以外日勤務手当と夜間勤務

## (鳥田消防支署長)

ていく分岐点をどのようにが、これから借金を減らしの言葉」参照)は黒字ですマリーバランス(「議会 **4億2千万円なので**プライ円で、借りる側 (町債)が還金の合計が約10億4千万ければなりません。元利償 ければなりません。元利償借金が増えないようにしな画を立てるとのことですが、

社会教育が含まれ、文部省社会教育団体である体育連社会教育団体である体育連立させてもいいのではありるかのである体育連立させてもいいのではあり、 ませんか。

す。 (福家教育長) (福家教育長) (福家教育が全部終わった (福神委員) (福神委員) (福神委員) (福神委員) (福神委員) (福神委員) (福神委員) (福家教育が全部終わった (福家教育を進めたいと思いま (福家教育を進めたいと思いま (福家教育が全部終わった (福家教育が全部終わった (福家教育が全部終わった (福家教育を進めたいと思いま (福家教育を建めたいと思いま (福家教育を (福家教育

## 公債費

#### 元利償還金のピークは19年度、 公共事業は減少へ 長期行財政計画とセットでまちづくり基本条例を

7億7千万円になり、利息 7億7千万円になり、利息 7億7千万円の事業費とな 7億7千万円の事業費とな 7億7千万円になり、利息 は、少なくとも公債費の元半分ずつと考えれば借入額係もありますが、2ヵ年でります。 工事の区切りの関 

A 現時点では、平成19年度 10億円を超えていますが、 10億円を超えていますが、 が借金支払のピークになり ます。今年度元利償還金で これから借入(起債)す これから借入(起債)す であり、ここ数年は公共事下回る額とすることが基本

## なると思います。 業を減少させていく傾向に (野邑町長)

金以下になると思います。は、少なくとも公債費の元 Q今年度を「自立元年」 総括質疑

地方交付税

が、交付税に算入されると公債費の償還額が増えた分へ他に増える要素としては、 他に増える要素はありますれたことは理解できますが、が基準財政需要額に算入さー体改革で老人福祉施設費 考えてい が伸びる要素として、三位Q今年度予算で地方交付税 ます。 (石神委員)

## (小林総務課参事)

に制定する準備を進めたいいては、残り2年の任期中A まちづくり基本条例につ する準備を進めたい、残り2年の任期中 募集の内容を伺いっ変わりましたか。『 Q新院長になり半年が経過 し、病院運営はどのように

度は職員を採用しないこと 中で、少なくとも5年間程 在の人員で住民サービスを 維持していきたいと考えて で、少なくとも5年間程 で、少なくとも5年間程 ので、のなくとも5年間程

# 国民健康保険事業特別会計

にしたいと考えてい

(野邑町長) ます。

ように改善しますか。 指摘がありましたが、どの の配分を公平にすべきとの 度から落ち込んでおり、税国民健康保険税が平成15年 率改正の際は、応能・応益 Q監査委員の定期監査で、

(石神委員) A決算状況をみながら、平 の能・応益の割合は、でき るだけ5対5に近づけたい と思います。

国民健康保険病院事業会計 (石川保健福祉課長)

す。 (野邑町長) を受の費用がかかりますので 度の費用がかかりますので でうか今後検討していきま でうか今後検討していきま ォームの考えはありませんい住宅の水洗化など、リフ難しくなってきており、古 - ムの考えはありませんにその水洗化など、リフ (本多委員)

くって、新年度から具体的した。現在専門委員会をつ念・方針を内外に発表しまA昨年10月に病院の運営理 講師に職員研修を行う予定名寄市立病院の看護部長を 進めています。病院改革をな活動ができるよう準備を **職員自らが自覚するため** (石井委員)

しており、休日も満足に与制です。夜勤は10名で実施が病休のため、実質12名体時合わせて13名ですが1名 体制にしたいと考えています。 最低夜勤ができる13名 えることができない状況で 下水道事業特別会計 看護師体制は、正職、 (高井病院事務長)

高は、約719兆円と巨額にプライマリーバランスをを動し、1ます。国・地方の一般歳出が続いていることを憂慮し、国は、2010年初頭(新国は、2010年初頭(新口が続いていることを憂慮し、回ば、2010年初頭(新口があり)を目途にプライマリーバランスをとるための改革を進めていることを表慮し、 ます。 示しています。 地方を通じた債務残

「プライマー議会の言葉 通常、過去の借金の元利 国や地方自治体などの、 バランス」 プライマリ 財政状態を

債などの発行によって得る払いを除いた支出額と、国 を見るもので、財政状収入と支出のつり合い 示す指標とされています。

#### 議会はこう見る

### 新年度予算 の視点

地方交付税頼み の

本年度の一般会計予算歳 本年度の一般会計予算歳 本年度の一般会計予算歳

「交付税措置」とは、「基なります。 準財政需要額」に、自治体「 交付税措置」とは、「 基

プル崩壊以降、国は、不況 対策として、地方自治体に 対し、後年度に地方交付税 で財源補てんすることを約 東して、公共事業を奨励し

た。 が、地方交付税では、十 たが、地方交付税では、十 分な手当はされませんでし た。

交付税 金返済に消え る

地方交付税制度は、所得税、法人税などの国税を使って、国が自治体の経常財政です。その交付額は、総務省が毎年度定める算定基礎に基づき、意理財政収入額」との差需要額」と歳入面からみた「基準財政収入額」との差額によって自治体ごとに決定されています。 簡単にいうと、基準財政収入額」との差額に見込まれる収入額」との差別がの運営経費」から、基準財政収入額という「標準財政収入額という「標準財政収入額という「標準財政収入額という「標準財政収入額という「標準財政収入額という「標準財政収入額という「標準

100 では、100 では、

別枠で交付されるわけではが先行的に起こした借金のが先行的に起こした借金のが、国が「措置」するとした起債の元利償還の全額がた起債の元利償還の全部又は一

**交付税の財源は、国税ですから、一定の経済成長のすから、一定の経済成長のすから、一定の経済成長のすから、一定の経済成長のすから、一定の経済成長のすから、一定の経済成長の** 

地方単独事業などで借金をした自治体が、当初見込をした自治体が、当初見込ためです。

りするという、いわば借金のは、これにより理解し難いのは、なにより理解し難いのは、おり、国は、自治体におり、国は、自治体におり、国は、自治体におり、国は、自治体にはがら、膨大な借金を抱える交易を持別会計で再び肩代われている。

す。 本町も今年度の公債費が お政の硬直化が懸念されまで以上に おびり これまで以上に おびり これまで以上に は のうち約半分と推計されるため、これまで以上に

赤字地 メラン 方債は借金

の

一般財源の不足に対処するため、国は自治体に赤字地方債(臨時財政対策債・平成13年度から認め、本町でも1億3千6百万円が計でも1億3千6百万円が計上されています。「臨時財政対策債」は、本来、決算の実質赤字が制限額を超え、財政再建団体に転落した自治体に特例的に認められてきたものです。これを「一般化」せざるをこれを「一般化」せざるをこれを「一般化」せざるをこれを「一般財源の不足に対処するため、国は自治体に対象が表面に対象を表面に対象が表面に対象を表面に対象が表面に対象を表面に対象が表面に対象が表面に対象を表面に対象が表面に対象が表面に対象が表面に対象が表面に対象が表面に対象を表面に対象が表面に対象が表面に対象を表面に対象を表面に対象が表面に対象を表面に対象の表面に対象が表面に対象が表面に対象を表面に対象を表面に対象の表面に対象を表面は対象を表面に対象を表面に対象を表面に対象を表面に対象を表面に対象を表面に対象を表面に対象を表面に対象を表面に対象を表面に対

町では、公債費の元金 (約8億8千万円)を下回 る借入を基本に掲げ、新た な起債(町債)は、普通建 設事業を大幅に見直し、前 年度に比べ約2億6千万円 少なくなりました。 これは、国の「骨太の方 計」に示された「元利以上 の国債を新たに負わない」 と同様、借金の増大を防ぐ とにできれた情量 といえます。

す。 送 り を認めてい ること

では、 での赤字支出によりる公共事業(投資)のツケる公共事業(投資)のツケ

国債、地方債と呼び名は異なりますが、国と地方自異なりますが、国と地方自異なりますが、国と地方自 子分が加わり公債費が増えいことに加え、制度改革ないことに加え、制度改革ないことに加え、制度改革ないことに加え、制度改革ないことに加え、制度改革ないことに加え、制度改革を取り崩して歳入不足を補って 期間で破綻する可能性があければ、町財政はわずかなに経常経費の削減を行わな 常に厳しいと言わざるを得本町の財政再建の前途は非

このため、 ません。

これまで以上

けるのが怖いところです。を吸い上げ借金は膨張し続戻ってくるたび新たな利子しかもこのブーメランは、

IJ ます。

検討を 新たな公共施策の

す本町にとっては、本年度 に策定する「長期行財政計 画」(仮称)に新たな公共 政策をどのように位置付け るべきか、町民にとっても 非常に重要な意味を持つと 超緊縮予算は、地域の景気にも大きく影響するものの、これ以上借金は増やせめ、少子・高齢化に対応しめ、少子・高齢化に対応した新たな公共施策のしくみた新たな公共を強いが、現在の公共を対したがある。 す本町にとっては、豊労の間「自立」を要があります。



#### 両常任委員会で完成前の家畜糞尿処理施設を調査

## 查報告

## 老人ホー 섴 長寿園」 改築を調査

総務文教常任委員会 (村山義明委員長・5名) ム長寿園の増改築について調査(会 (村山義明委員長・5名)は、

町では、プロポーザル審査を引いている。 野では、プロポーザル審査を引いて行うよう要請があり、町側もこの要請を承諾。プロポーザル (技術をり、町側もこの要請を承諾。プロポーザル (技術をり、町では、プロポーザル審査を引いて行うよう要請があり、町側もこの要請を承諾。プロポーザルを取りませた。 結果、株式会社日本工房を特定しました。提案事項、評価基準を決定し、5社のヒアリングのに長寿園施設長を選出。指名設計業者の応募要領や

、増改築のすべてが旬までに終了し、建

委員会では、今後も現場で働く職員、入居完了するのは、平成18年7月下旬の予定です。設工事は、8月中旬に着手され、増改築のす

家畜糞尿処理施設を調査

した。 月28日、家畜糞尿処理施設の性能について調査を行い月28日、家畜糞尿処理施設の性能について調査を行いは、

のしくみなどについて説明を受けました。注者である宗谷支庁担当者から施設整備の概要、設 (中山間地域総合整備事業集落環境管理施設) はじめに、類似施設である「猿払村堆肥センター 松音知地区に建設中の家畜糞尿処理施 堆肥化発

まれら町側の説明に対し、運営 条例案も示されませんでした。 が、運営母体が決まっておらず、は ておらず、設置及び管理に関する、4月から町が管理する予定です、施設は譲与される予定です。

諸条件をクリアした実証が得られない限り、施設の引渡 は、極力民間に任せるべきである。 性能試験で実際に 農業団体 (JA) の参加を求め、しっかりとした組織と 農業団体 (JA) の参加を求め、しっかりとした組織と を負金では、 家畜糞尿処理施設は、処理能力に相当 委員会では、 家畜糞尿処理施設は、処理能力に相当 **はいれました。** く出されました。 道営コストの年間3千万円以内の実現を危ぶむ意見が多運営コストの年間3千万円以内の実現を危ぶむ意見が多い。 きでないことを第1~ 施設り―― した実証が得られない限り、施設り―― 性能試験で実際に



道議会自民党・湯佐道議に存続陳情

議長、議会運営委員が 湯佐道議に中農高存続 を陳情

3月1日、石神議長をはじめ、議会運 営委員会委員5名(山本委員長、柳澤副 委員長、石井委員、村山委員、宮崎委員) が道議会を訪れ、自民党・湯佐道議に中 頓別農業高校の存続を陳情しました。

石神議長が同校の施設の現状と廃校となった場合の地域に与える影響を説明。 とくにいまだ水洗化されていない校舎の 衛生環境の悪化を力説し、道に対し早急 に水洗化工事を行うよう力添えをお願い しました。

湯佐道議は、今年度の入学試験志願者が20名に達しなかったことを気にかけながらも、存続に向けての支援を約束。財政難に苦しむ道の現状も話題にのぼりましたが、できる限り本町の要望に沿うよう働きかけることを了解してくれました。

道議会代表質問前日の忙しい最中にも 関わらず、貴重な時間を割いてくれた湯 佐道議に謝意を述べ、約30分にわたる陳 情を終えました。

### 家畜糞尿処理施設完成 第2回臨時会で設置管理 条例を可決

般会計補正予算 (専決処分) が承続に関する条例」の一部改正を可定して、「中頓別町人事行政の運にずれ込む見通しです。にずれ込む見通しです。

#### 循環型農業へ険しい道のり

Aかっている ことを報告。 以が、中頓別

「中頓別町循環農業支援センター」は、家畜糞尿を集合処理 し、肥料として再資源化する施設です。

平成11年に「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に 関する法律」が制定され、平成16年度までに家畜糞尿の適切な 処理が義務付けられました。同法は糞尿流出による土壌、水質 汚濁等の環境汚染を防止するほか、糞尿に含まれる肥料成分を 耕地に還元し、循環型農業への転換を図ることを目的としてお り、本町条例にも同様の設置目的が掲げられています。

施設は、利用者で構成される組合・「中頓別町循環農業支援 センター利用組合」(酪農家11戸で組織)に貸し付け管理運営 を任せることになります。

堆肥の運搬・製造など、実際の業務は、同組合から委託を受けた業者が行うことになります。

施設の運営に関し、町からの補助金、人的な支援はなく、組合は当初から利用農家の拡大と化学肥料との価格競争を視野に入れた「自立運営」を迫られることになります。

#### みなさんの町政です 議会を傍聴しましょう

議会はみなさんの暮らし、福祉などの身近な問題を議論する大切な会議です。 次の定例会は、6月中に開かれます。議会日程や傍聴の手続き、請願・陳情などのお問合せは、 Tel 6-2244(議会事務局)へ。 (上)病気入院から全性 野邑町長 / (右)テレ た編集装置を通じ配信

#### 議会の動き

#### 平成17年1月

- 20日 宗谷町村議長会定期総会・意見交換会
- 24日 行財政改革調査研究特別委員会視察 (名寄市)
- 25日 行財政改革調査研究特別委員会 議会運営委員会

#### 2月

- 4日 行財政改革調査研究特別委員会
- 10日 行財政改革調査研究特別委員会
- 18日 第1回臨時会 行財政改革調査研究特別委員会 議会運営委員会
- 21日 議会広報編集特別委員会 総務文教常任委員会(所管事務調査)
- 25日 行財政改革調査研究特別委員会 議会運営委員会
- 28日 産業建設常任委員会(所管事務調査)

#### 3月

#### 1日~2日

議会運営委員会視察研修(札幌市) 湯佐道議陳情(中頓別農高校存続問題)

- 4日 第1回定例会 議会運営委員会
- 13日 第1回定例会(サンデー議会)
- 14日 予算審查特別委員会
- 15日 第1回定例会
- 29日 第2回臨時会

#### 4月

- 1日 自治記念式
- 3日 道北地方林活議連連絡会総会
- 8日 議会広報編集特別委員会
- 10日 松木けんこう2005春の集い(稚内市)
- 12日 宗谷町村議長会定期総会(稚内市)



委員会出席状況)と一般質問回数をお知らせします。

会議種別	定例会・問	临時会	各種委	員会	一般
議員名	出席す べき日 数	出席日数	出席す べき 数	出席 日数	質問回数
星川三喜男	1 2	1 2	4 0	3 9	3
岩田利雄	1 2	1 2	2 9	2 9	1
山本得恵	1 2	1 2	4 1	4 1	1
柳澤雅宏	1 2	1 2	5 3	5 3	4
本多夕紀江	1 2	1 2	4 1	4 1	4
藤田首健	1 2	1 2	3 0	3 0	1
石 井 雄 一	1 2	1 2	4 1	4 0	3
村山義明	1 2	1 2	4 2	4 1	0
宮崎安史	1 2	1 2	4 2	4 2	2
石神忠信	1 2	1 2	2 9	2 9	1

- (注1)議員名は議席番号順(9番目が副議長、末尾が議長)
- (注2)各種委員会とは、総務文教常任委員会、産業建設常任委 員会、議会運営委員会、議会広報編集特別委員会、決算 審查特別委員会、予算審查特別委員会、市町村合併問題 調査研究特別委員会です。
- (注3)一般質問は、定例会(年4回)で行われます。

議会広報編集特別委員会(星)	
めに。	ため
一年生に「負の遺産」を残さない	<u>ල</u>
論するときがきています。ピカピカ	論す
代の公共施策と町づくりを真剣に議	代の
政が協力し合い、脱公共事業、次	行政
合併が遠のいた今、町民、議会、	合
は苦しんでいます。	は苦
国の言葉を信じて負った借金に地方	国の
あとで返してあげるから大丈夫」。	「あ
に事業を肩代わりさせました。	に事
られなくなると、今度は地方自治体	<b>られ</b>
なるような借金を抱え、お金が借り	なる
業を推し進めてきた国は、気の遠く	業を
1T	ت.
す	は
編成は、「収入に見合った生活」と	編成
٠,	近く
まさかのときの減債基金を一億円	ま
意見が多く出されました。	意見
めぐり、今後の財政運営を危惧する	めぐ
赤字地方債である臨時財政対策債を	赤字:
予算審査特別委員会でも交付税や	予
	す。
交付税特別会計はいまや破産状態で	交付
•	望め
少子・高齢社会では、経済成長は	少
「自立元年」の予算は、超緊縮型。	
	す。
かけると、なぜかホッとするもので	かけ
ルを背負って元気に登校する姿を見	ルを
	えた。
数は減ったとはいえ、入学式を終	数
分芽があ	木
編集後記	



20